

東京赤坂ロータリークラブ週報
Weekly Report

2016～2017 年度クラブテーマ
会長 岩上 義明

「未来に向かって 皆で一步前へ進もう！」

●本日の例会/ 2016 年 11 月 11 日 第 1418 回
卓 話 : 「ワイン通にならないためのワインの話」
ソムリエ 高橋 時丸 氏

●前回報告/ 2016 年 11 月 04 日 第 1417 回例会

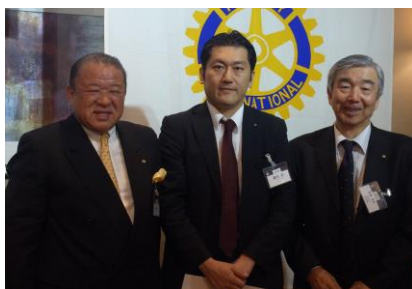
卓話 :

イニシエーション
スピーチ
永 滋康 氏



会長報告

① 入会式
藤本亮氏ご入会



②指名委員会より報告 (西澤指名委員長)

③ロータリー財団より 3 名様へポールハリスフェローのバッジが届いております。

小原 健君 (PFH+1)
吉岡琢磨君 (PFH+1)
西澤民夫君 (PHF+2)



前年度青少年 : (穂苅リーダー)

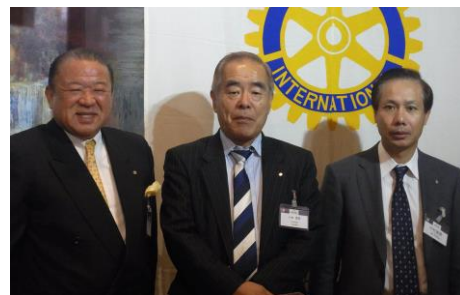
今年の 7 月まで預かっていた交換学生のルイズのお父様より相談がありました。現在ルイズはベルギーで大学 1 年生になっており、大学 2 年生になったら日本に留学を考えており、3 年では日本でインターンシップを考えているが、ルイズの通っている大学は日本の大学と単位交換留学制度の協定を結んでいないという問題に直面しているとのこと。大学は協定を結んでも良いとのことだが、相手の大学は自分で探さなくてはならないそうで、英語の授業があり英語のクラスを持っている大学でベルギーの大学と単位交換の協定を結んでくれるところを探しているとのこと。どなたか詳しい方をご紹介いただければと思います。留学の時期は、早ければ来年の 9 月、遅くて再来年の春からとのこと。よろしく願いいたします。

慶事披露 :

誕生日祝い

中村 康雄 君
(11 月 4 日生)

小林 博茂 君
(11 月 7 日生)



指名委員会報告 (西澤民夫委員長)

クラブ細則第 5 条第 1 節によると 12 月第 1 週の例会日に年次総会を開催して、次年度理事・役員の選挙を行うことになっております。また、クラブ細則第 3 条第 1 節には、「選挙の 1 カ月前に、会員は、会長、副会長、理事、会計、および 6 名の理事の候補を立てることができる。・・・」と規定されています。そして「複数のパスト会長により構成される指名委員会または会員のいずれか一方または双方が、候補者を立てることができる」と規定されております。これを受けて、会長の指名により本年度指名委員会は、西澤民夫委員長、石井謙次氏、橋本年男氏、岩上義明氏、田村昭二氏が務めました。

12 月 2 日 (金) 例会にて年次総会を開催いたします。本日指名した候補者以外の指名がなければ、指名委員会が指名した候補者が当選となります。

指名委員会は、次年度 (2017～2018 年度) 理事・役員候補を次の通り指名致します。

役員 (会長ノミニー) 2018～2019 年度会長

小林 博茂 君
役員 (副会長)
村山 公士 君
役員 (幹事)
佐久間 憲一 君
役員 (会計)
入沢 頼二 君
理 事
関 陽一 君
理 事
藤井 宏章 君
理 事
金山 驍 君
理 事
土屋 東一 君
理 事
石井 達 君
理 事
浅沼 洋一 君

出席報告 : 会員 55 名 / 出席 34 名 欠席 21 名
ゲスト : 岡雅代、長谷川晴子 計 2 名 (敬称略)

芝居の楽しみ

50の手習いの話である。直接の出会いには忘れたが、50に手が届くころから地元の劇団に所属している。毎年秋に公演があり、もうかれこれ6回舞台を踏んだ。学生のころからやっていたわけではない。羞恥心なんぞ持っていた日には、とても恥ずかしくてできないような「芝居がかった」ことを堂々とやる。まさに芝居の醍醐味である。そもそも60に手の届きそうな団員の数が少ないから、引っ張りだこである。ベンチスタートなんて無縁だ。セリフを覚えるのは大変だが、ボケ防止だと思えば気が楽だ。それに、わがままに生きてきたこの身には、演出家にピンビシ指導を受けてぐうの音も出ない気分もむしろ新鮮である。うまく演じようなんて思わない。素人でも芝居の奥の深さはすぐわかる。極めてみようかと思っても、老い先を考えると無理である。だから、そこそこ楽しく演じればいい。それで結構楽しいし、若い仲間と一丁前に「芝居談義」に花を咲かせ、プロの芝居に唸っていれば、ちょっとした文化人気取りだってできなくはない。

芝居を観るのと演じるのとどちらが楽しいか。もちろん人それぞれだし、それなりに楽しみ方もある。ただ、演じてみないとわからないことがあるのも事実だ。まず、台本に触れる楽しさである。読み込むほどに、他の役者とセリフを掛け合うほどに脚本家の意図しようとしたものが透けてくる。ちょっとした符合にも似たト書きも面白い。セリフになじんでくるにつれ、他の役者と掛け合っているのは、セリフじゃなくて「間」であったりする。芝居が出来上がってくるとピーンとした緊張感に役者が包まれ、一体感を構成する。このプロセスがたまらない。もちろんうまくいかないこともある。なぜだろうと突き詰めていくと役者の人生そのものに突き当たる。芝居が人生になり、人生が芝居と化す一線に出くわす。演じる面白さのもう一つは、裏方さんたちの活躍であり、共同作業である。大道具、照明、音響、舞台監督、演出家などなど。とても数え上げきれないほどの役割が役者を支え、芝居を築き上げている。そんな裏方さんたちに交じって、袖から眺める舞台も面白い。観客席からはうかがい知ることのできない役者の表情や息遣いを感じることができる。裏方の状況が見えてしまうと興ざめしてしまうと思うなかれ。映画と違って、芝居の「メイキング」は、舞台と同時並行で進む第二の本番なのだ。「出」と「入り」で垣間見える役者の表情一つ一つが、もう一つの芝居なのである。

他の芸術同様、芝居の面白さも一言では語りつくせない。成功も失敗もいろんな要素を取り込みながら、技が磨かれ、厚みを増してくる。過去の体験が思いがけない将来を紡いでくれることもある。今宵もどこかで芝居の開演を知らせるベルが鳴り響いている。ついつい、人生の第二幕が始まるかもと胸躍らせる瞬間でもある。

新会員の紹介 11月4日入会

藤本 亮 君

(Fujimoto Ryo)



職業分類 : 監査法人

生年月日 : 1971年8月17日

事業所 : 清和監査法人

役職名 : シニアパートナー

所在地 : 〒102-0072 千代田区飯田橋一丁目
3番2号 曙杉館4階

紹介者 : 西澤民夫 奥野 敦



11月04日 18件 36,000円

累計 559,500円

多額の寄付を有難うございました。(敬称略)

岩上義明/永さん本日のイニシエーションスピーチ頑張ってください!!小林博茂/最近はお子にも孫にも忘れられ、誕生日を祝ってくれるのはここだけです。果たして何才になったのでしょうか。皆さん本当に有難うございます。河邊幸夫/藤本さん入会おめでとうありがとうございます。岡さん、長谷川晴子さんようこそ赤坂へ。大日方真/マラソンシーズンスタート。10月30日第1回水戸マラソン走りました。5時間オーバー淋しい記録でした。入沢頼二/永さんイニシエーションスピーチ楽しみにしております。吉岡琢磨/永さんイニシエーション気楽にやって下さい。西澤民夫/藤本さん入会おめでとうありがとうございます。のびのびとやりましょう。永さんイニシエーションスピーチ楽しみです。穂苅裕久/永さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。熊本さんニコニコお疲れ様です。藤井万博/インフルエンザ出始めて来ました。皆様お気を付けて!永さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています!金山驍/永さんスピーチとても楽しみにしています!熊本さんニコニコお疲れ様です。永滋康/イニシエーションスピーチがんばります!辻綾香/熊本さんニコニコよろしくお願いします。大谷啓子/ひでき君の顔をしっかりとみせていただき嬉しかったです。丈夫に大きくなりますように。長谷川毅/永さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。頑張ってください!めっきり寒さが厳しくなってきましたので皆様お体くれぐれもご自愛ください。的場隆光/永さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。張宇/おだやかな暖かいお天気ですね!永様のイニシエーションを楽しみにしています。木下京子/永さんのスピーチを楽しみにしています。熊本誠司/永さんイニシエーションスピーチ楽しみにしています。藤本さん入会おめでとうありがとうございます。岡さん、長谷川晴子さんようこそ入会をお待ちしています。

● 次回予告 / 2016年11月18日 第1419回例会
第3回クラブ協議会
テーマ:「奉仕プロジェクトについて」